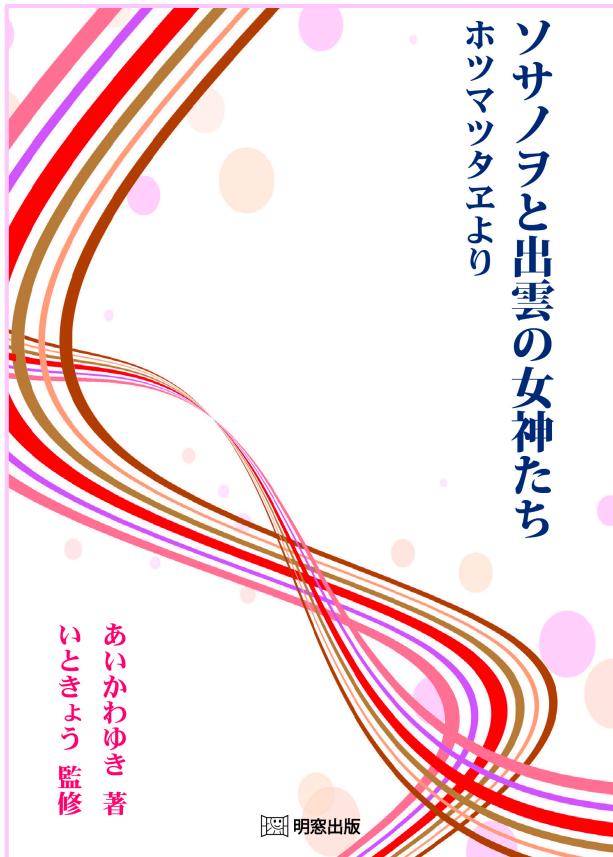




ソサノヲと出雲の女神たち
ホツマツタエより



あいかわゆき 著
いときょう 監修

明窓出版

五七調のため
様々な解釈が可能である
神々のエピソードから、
ホツマ研究の第一人者
いときょう氏の監修のもと
イザナギ・イザナミの
子であるソサノヲにスポットを当てる。
乱暴だったソサノヲがいかに赦され、
愛され、国のため尽くすようになるのか。
童話のような温かな物語を味わいながら
ホツマ全体もうかがい知れる、
ホツマツタエ入門として最適の書。



《ホツマツタエ》

W R Y M H N T S K A
◇ワヅヲチヤチマツハチヤツタチカチ
キ内リ (イ)ニミミヒニニニニニニ
(ウ)ホル△△△△△△△△△△△△
エ 虎レ (エ)用メ 巴ハ 用ネ 弟チ 兄ヒ 弟チ 巴エ
ヲ 央ロ 内ヨ 甲ヒ 田木 田ノ 弟ト 母ノ 田ヨ 田オ

「日本人の精神性は縄文時代から存在していた」
「古事記や日本書紀で神々として扱われる存在は
実在し、我々と同じような生活をしていた」
縄文時代の史実の圧縮ファイル・ホツマツタエは、
従来の歴史観を180度変えてしまう注目の古代書。

		貴店番線印	注文数	書籍情報		
ご予約	冊			〈タイトル〉 ソサノヲと出雲の女神たち ホツマツタエより 著者：あいかわゆき		
				〈定価〉 1,000円 (+税)	〈ISBNコード〉 978-4-89634-386-1	四六版・ハードカバー・82頁
				〈備考〉		4月中旬 注文口搬入
担当者：		様	TEL：	FAX：		

